

千葉市動物公園で自動運転技術等を使った「オンライン動物園」を開設します！
～自動運転技術を活用した次世代モビリティの有効性の検証～

千葉市では、自動運転技術等の未来技術を活用した新しいサービスの事業化に向け、民間事業者による技術実証やサービス実証の取り組みを支援しています。

この度、千葉市動物公園において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための政府による緊急事態宣言を受け、臨時休園中の園内の様子を自動運転ロボ「RakuRo™（ラクロ）」に搭載した360度カメラを使用し、自動走行や遠隔操縦によりライブ配信する「オンライン動物園」を開設しますので、お知らせします。

1 実施日時

令和2年5月16日（土）

ア 第1回目 10:00～11:00

イ 第2回目 13:00～15:00

※雨天の場合、17日（日）に順延となります。（実施時間は同じ）

※雨天時の延期などの案内は特設サイト上で行います。

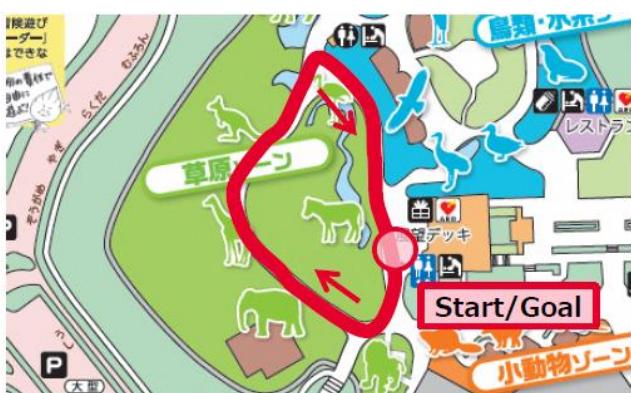
2 実施目的

- (1) オンラインによる新たな園体験・動物ガイドスタイルの構築
- (2) 園内の新たな移動サービスとしての自動運転技術の有効性検証

3 実施内容

- (1) 今回特設サイトを開設して行う「オンライン動物園」では、自動運転ロボ「RakuRo™（ラクロ）」の自動走行により、同車両に搭載した360度カメラによる園内のリアルタイムビュー観覧や動物ガイド、車両の遠隔操縦をPCやスマートフォンを使って、自宅に居ながら体験することができます。
 - ア 「RakuRo™（ラクロ）」の自動走行による園内のリアルタイム映像と動物ガイドをライブ配信
 - ※特設サイト参加者全員が視聴可能です。
 - イ 「RakuRo™（ラクロ）」の遠隔操縦
 - ※特設サイト参加者による随時早押し方式（先着順）で、体験時間は1分間です。
- (2) 実施エリア

草原ゾーン（1周約350m、約10分）



RakuRo™ ラクロ



(3) 特設サイトホームページ

<https://www.zmp.co.jp/event/online-chiba-zoo>

4 利用料金

無料

※ストリーミング動画の閲覧等ご利用時にかかる通信料は利用者の負担となります。

5 実施主体

株式会社ZMP 代表取締役社長 谷口 たにぐち ひさし 恒

6 今後の取り組みについて

今回の実施期間終了後も、動物公園での「R a k u R o™ (ラクロ)」を使った自動運転体験イベント等、新たな移動サービスや動物ガイドスタイルの実現に向けた取り組みを継続します。

また、今回の実証実験を通して、一人乗り自動運転ロボのような次世代モビリティの認知度及び社会受容性の向上を図るとともに、引き続き、将来的な公道走行に向けた走行データの収集や国家戦略特区を活用した規制緩和の検討を行っていきます。

<参考1>株式会社ZMP企業概要



・所在地

東京都文京区小石川5-41-10 住友不動産小石川ビル

・「R o b o t o f E v e r y t h i n g ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、自律移動技術を活用した製品・サービスにより、社会と顧客の課題解決に向けて取り組んでいます。

・今回利用する「R a k u R o™ (ラクロ)」は、低速自動運転三兄弟（宅配ロボ「デリロ」、一人乗りロボ「ラクロ」、警備ロボ「パトロ」）の一つです。利用者は備え付けのタブレットで簡単に行き先を指定するだけで、目的地まで自動で移動します。また、親しみやすい独自のデザインにより、すれちがう人にも笑顔と声でコミュニケーションを行います。

※法律上、原動機を用いる身体障害者用車椅子に該当します。

<参考2>サービスイメージ

・特設サイトイメージ



・遠隔操縦画面イメージ

